【お知らせ】

◆ エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞について
2012年総合大会（2012年3月20日～23日、岡山市、岡山大学）において、第10回エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞の審査を行います。本賞はエレクトロニクス分野に関する優秀な発表（一般講演、シンポジウム講演）を行った学生団に対して贈与するものです。概要は以下の通りとなっております。
* 選定対象者：次に示す全部の条件を満たす方。　
 1. 講演時に電子情報通信学会の学生員であること。
 2. 講演申込の際に筆頭者かつ講演者として登録し、かつ実際に講演を行った者。
 3. 過去に電子情報通信学会の学術奨励賞、及び本賞を受けたことがないこと。
 4. 該当時に電子情報通信学会の会員であること。

該当者は自動的に本賞の選定対象者として登録されますので、申込み手続きは不要です。
* 表彰：2012年ソサイエティ大会のエレクトロニクスソサイエティのプレナリーセッションにおいて、下記3分野それぞれについて2名の方に表彰金および賞金（30,000 円）を贈呈します。
イ. 電磁波およびマイクロ波
ロ. 化合物半導体および光エレクトロニクス
ハ. シリコンおよびエレクトロニクス一般

◆2012年フェロー候補者推薦公募について
電子情報通信学会では、本会規則第2条第5項により、「学問・技術または関連する事業に関して顕著な貢献が認められ、本会への貢献が大きい正員に対し、フェローの称号の証を贈呈」しています。エレクトロニクスソサイエティでは、皆様からご推薦いただいた方の中からフェローピアレビューフェロー候補者を選定し、学会本部のフェローピアレビューフェロー候補者推薦委員会に推薦します。つきましては、エレクトロニクス分野でフェローの称号にふさわしい方のご推薦をお願い致します。
【推奨手順】
フェロー推薦手順の詳細、推奨規程、書式については、電子情報通信学会の下記WEBページに掲載されています。
http://www.ieice.org/jpn/fellow/suisen.html
フェロー候補者の推薦は、「原則在籍10年以上（累計）の正員・名誉員など海外セクション代表者少なくとも1名による他団」によると定められています。また、3名以上の推薦者（名誉員及びフェロー会員）の評価シートのご提出も必要です。
・推奨書、評価シートは、2012年1月31日までに（当日消印有効）。
・推奨者、各推奨者から別々に郵送にて下記までご提出ください。
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館
（社）電子情報通信学会
エレクトロニクスソサイエティ・フェローピアレビューフェロー候補者推薦委員会

◆シンニア会員の申請について
シンニア会員の申請を2011年10月1日から受け付けています。
申請期間：2011年10月1日～2012年1月31日
http://www.ieice.org/jpn/senior/index.html
申請資格：本会会員として原則在籍累計5年以上で、本会が関連する技術分野に原則10年以上従事している正員。
申請方法：シンニア会員申請ページからの自己申告です。
◆特集号論文募集（Call for Paper）

一高密度実装を牽引する材料技術とヘテロインテグレーション特集号（和文論文誌C）論文募集一

高密度実装を牽引する材料技術とヘテロインテグレーション特集編集委員会

スマートフォンやタブレットPC等の携帯情報端末の普及に伴いカメラモジュールや高周波無線通信システム、各種センサやディスプレイ、電池などが急速に進化し、将来的次世代電子機器では、更なる軽薄短小化、低コスト化、高機能化、高速動作化を可能とする先端実装技術が求められています。一方、東日本大震災以降、エネルギー需要問題の深刻化を受けて、電気自動車や太陽電池に対する関心がより一層高まっており、低消費電力デバイスや環境発電デバイスの実装、およびエネルギー消費の少ないプロセス技術にも注目が集まっています。

我が国競争優位の源泉と言われる実装技術は今もなお世界的に高い水準を維持しており、その根拠を支えているのはフォトレジスト等の機能性高分子、鉛フリーはんだ、導電性接着剤、高放熱材、ナノ粒子などに代表される有機、金属、無機（セラミックス）やハイブリッド材料技術です。また、今後、従来の実装技術に加えてシリコン貫通配線（TSV）を用いた新しい実装技術や、フレキシブルエレクトロニクス、MEMS、光素子、受動素子技術などの異種技術を融合して、システム全体で高性能化をはかるヘテロインテグレーションと呼ばれるシステム集積化技術が必要となります。

本特集号では、最新の先端電子デバイス実装を支える材料技術と異分野を融合した高度な集積化システムの実現を目指す実装技術に焦点を絞り、この研究分野における研究開発を更に進展させることを目的として、研究成果を集約した特集号の企画を行いました。平成24年11月号の発行を予定していますので、多くの方々の積極的な投稿をお願い致します。

●論文投稿締切日　平成24年2月29日（水）必着

●問合せ先幹事
福島　誉史
東北大学　未来科学技術共同研究センター
Tel: 022-795-4119，Fax: 022-795-6907，E-mail: fukushima@bmi.niche.tohoku.ac.jp

●詳細は学会誌12月号をご覧下さい。

一最新マイクロ波ミリ波技術小特集号（英文論文誌C）論文募集一

最新マイクロ波ミリ波技術小特集編集委員会

社会の高度情報化とユビキタス社会の進展にあわせ、韓国ではWiBro、日本ではLTEサービスの開始など、大容量かつ高速なワイヤレス通信システムの需要はますます高まりつつあります。この需要に応えるために、現在ワイヤレス通信で主に使われているマイクロ波帯を有効に活用するための技術や、更に高周波数帯を利用するための技術に関する研究開発の進展が強く望まれています。これらマイクロ波及びミリ波帯の受動素子／送動素子／発振器／通信器／分周器／混合器／増幅器／フィルタ／共振器／メタマテリアル／アンテナなどに関する最新の研究成果を発掘することを目的として本小特集号（平成24年10月号）を企画しました。2011年11月に九州大学で開催された2011Korea-Japan Microwave Conference（KJM2011）で発表されたマイクロ波並びにミリ波分野の論文内容を中心に、同分野の最近の研究成果に関する論文集を想定しております。

●論文投稿締切日　平成24年2月15日（水）必着

●問合せ先幹事
堀井　康史
関西大学　総合情報学部
〒569-0045　大阪府高槻市厳仙寺町2-1-1
Tel: 072-690-2476，E-mail: horii@res.kutc.kansai-u.ac.jp

●詳細は学会誌11月号をご覧下さい。
電子ディスプレイ小特集号（英文論文誌 C）論文募集

電子ディスプレイ小特集編集委員会

情報ネットワーク技術が次世代の基幹産業になると予測されており、それを実現するヒューマンインタフェースとして、電子ディスプレイの果たす役割はますます大きくなっています。その電子ディスプレイの原理や用途は、極めて多彩であり、また構成部材も多様性に富んでいます。現在も各種ディスプレイ技術を進展させるため、材料からシステムに至るまで幅広い研究・開発が精力的に続けられています。

今回、電子ディスプレイ分野の一層の発展を期して、小特集号（平成24年11月号）を企画しました。多数の方々の積極的な御投稿を期待致します。

●論文投稿締切日　平成24年2月24日（金）迄

●問合せ先幹事
山口　留美子
秋田大学　大学院工学資源学研究科　電気電子工学科専攻
〒010-8502　秋田市手形学園町1-1
Tel: 018-889-2483, Fax: 018-833-7351, E-mail: yrumiko@ipc.akita-u.ac.jp

●詳細は学会誌11月号をご覧下さい。
## エレソ研究会開催予定 (1 月〜3 月 開催)

<table>
<thead>
<tr>
<th>研究会名</th>
<th>開催日</th>
<th>テーマ名</th>
<th>開催場所</th>
<th>発表申込〆切</th>
<th>共催／併催</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>機械デバイス (EMD)</td>
<td>2012.1.20(金)</td>
<td>一般</td>
<td>レンタルホール湘南平塚</td>
<td>11 月 18 日(金)</td>
<td>練電機・コンピュータシミュレーション研究会, IEEE CPMT JAPAN, R</td>
</tr>
<tr>
<td>機械デバイス (EMD)</td>
<td>2012.2.17(金)</td>
<td>機械デバイスの信頼性, 信頼性一般</td>
<td>オムロンラーニングセンター</td>
<td>12 月 9 日(金)</td>
<td>練電機・コンピュータシミュレーション研究会, IEEE CPMT JAPAN, R</td>
</tr>
<tr>
<td>機械デバイス (EMD)</td>
<td>2012.3.2(金)</td>
<td>卒論・修論特集 (ショートノート)</td>
<td>工学院大学</td>
<td>1 月 16 日(月)</td>
<td>MR, IEEE CE Soc. Jpn</td>
</tr>
<tr>
<td>磁気記録・情報ストレージ (MRIS)</td>
<td>2012.1.19(木)〜1.20(金)</td>
<td>映像情報機器・固体メモリ + 一般</td>
<td>バナソニック (関西支部)</td>
<td>11 月 11 日(金)</td>
<td>MMS, IEEE Mag. Soc. Nagoya, 電気学会マグネットフィックス研究会</td>
</tr>
<tr>
<td>磁気記録・情報ストレージ (MRIS)</td>
<td>2012.3.16(金)</td>
<td>光記録 + 一般</td>
<td>名古屋大学</td>
<td>1 月 13 日(金)</td>
<td>MMS, IEEE Mag. Soc. Nagoya, 電気学会マグネットフィックス研究会</td>
</tr>
<tr>
<td>超伝導エレクトロニクス (SCE)</td>
<td>2012.1.26(木)</td>
<td>超伝導センシング基盤技術及びその応用, 一般</td>
<td>機械振興会館</td>
<td>11 月 9 日(水)</td>
<td>SID 日本支部 映像情報メディア学会 電気学会 照明学会</td>
</tr>
<tr>
<td>電子ディスプレイ (EID)</td>
<td>2012.1.27(月)〜1.28(金)</td>
<td>発光／非発光ディスプレイ合同研究会</td>
<td>秋田大学</td>
<td>10 月 29 日(土)</td>
<td>SID 日本支部 映像情報メディア学会 電気学会 照明学会</td>
</tr>
<tr>
<td>電子デバイス (ED)</td>
<td>2012.1月</td>
<td>化合物半導体及び超高周波デバイス／一般</td>
<td>未定</td>
<td>未定</td>
<td>MW</td>
</tr>
<tr>
<td>電子デバイス (ED)</td>
<td>2012.2月</td>
<td>機能ナノデバイス及び関連技術</td>
<td>未定</td>
<td>未定</td>
<td>SDM</td>
</tr>
<tr>
<td>電子デバイス (ED)</td>
<td>2012.3月</td>
<td>特別ワークショップ</td>
<td>未定</td>
<td>未定</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>電磁界理論 (EMT)</td>
<td>2012.1.26(木)〜27(金)</td>
<td>フォトニック NW・デバイス・フォトニック結晶, ファイバとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 导波路解釈, 一般</td>
<td>大阪大学コンベンションセンター</td>
<td>11 月 10 日(木)</td>
<td>電子情報通信学会, OPE, LQE, PN, MWP, EST</td>
</tr>
<tr>
<td>シリコン材料・デバイス (SDM)</td>
<td>2012.2.7(火)〜2.8(水)</td>
<td>機能ナノデバイスおよび関連技術</td>
<td>北海道大学</td>
<td>11 月 15 日(火)</td>
<td>ED</td>
</tr>
<tr>
<td>マイクロ波 (MW)</td>
<td>2012.1.11(水)〜1.13(金)</td>
<td>化合物半導体 IC および超高速・超高周波デバイス／一般</td>
<td>機械振興会館</td>
<td>11 月 11 日(金)</td>
<td>IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter</td>
</tr>
<tr>
<td>マイクロ波 (MW)</td>
<td>2012.3.1(木)〜3.2(金)</td>
<td>マイクロ波一般</td>
<td>佐賀大学</td>
<td>1 月 13 日(金)</td>
<td>IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter</td>
</tr>
<tr>
<td>集積回路 (ICD)</td>
<td>2012.1.19(木)〜1.20(金)</td>
<td>集積回路とアーキテクチャの協創 〜ノーマリオフコンピューティングによる低消費電力化への挑戦〜</td>
<td>電気通信大学</td>
<td>1 月 12 日(木)</td>
<td>IPSJ-ARC</td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td>期日</td>
<td>内容</td>
<td>所定場所</td>
<td>1月 12日(木)</td>
<td>11月 10日(木)</td>
</tr>
<tr>
<td>----------------------------</td>
<td>----------------</td>
<td>----------------------------------------</td>
<td>--------------------------</td>
<td>----------------</td>
<td>----------------</td>
</tr>
<tr>
<td>集積回路 (ICD)</td>
<td>2012.3.26(予定)</td>
<td>最先端の脳科学と集積化技術の融合</td>
<td>大阪大学銀杏会館</td>
<td>名古屋大学</td>
<td>LQE, EMT, PN</td>
</tr>
<tr>
<td>有機エレクトロニックス (OME)</td>
<td>2012.1.20(金)</td>
<td>有機材料、一般</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>光エレクトロニックス (OPE)</td>
<td>2012.1.26(木)</td>
<td>フォトニック NW・デバイス、フォトニック結晶・ファイバとその応用、集積回路、光導波路素子、光スイッチング、導波路解析、一般</td>
<td>大阪大学</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>光エレクトロニックス (OPE)</td>
<td>2012.3.2(金)</td>
<td>光波センシング、光波制御・検出、光計測、ニューロ、一般</td>
<td>機械振興会館</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>レーザ・量子エレクトロニックス (LQE)</td>
<td>2012.1.26(木)</td>
<td>フォトニック NW・デバイス、フォトニック結晶・ファイバとその応用、集積回路、光導波路素子、光スイッチング、導波路解析、マイクロ波・ミリ波フォトニクス、及び一般</td>
<td>大阪大学コンベンションセンター</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>エレクトロシミュレーション (EST)</td>
<td>2012.1.26(木)</td>
<td>大阪大学コンベンションセンター</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)</td>
<td>2012.1.26(木)</td>
<td>マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)</td>
<td>大阪大学コンベンションセンター</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| LQE, EMT, PN, MWP, MST |

| OPE, EMT, PN, MWP, MST |

| LQE, EMT, PN, MWP, MST |
◆ エレクトロニクスソサイエティ会員数の推移

エレクトロニクスソサイエティの現状を会員の皆様にご理解頂くため、エレクトロニクスソサイエティ登録会員数の推移を掲載しております。皆様の会員増強活動へのご協力をお願い致します。

<table>
<thead>
<tr>
<th>年度</th>
<th>4月</th>
<th>7月</th>
<th>10月</th>
<th>1月</th>
<th>合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2009年</td>
<td>44</td>
<td>6,421 (6,155)</td>
<td>6,438 (6,156)</td>
<td>6,471 (6,171)</td>
<td>6,410 (6,104)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

*海外：「外国籍を有しかつ海外に在住する」会員

◆ News Letter の魅力的な紙面づくりにご協力下さい

本Newsletterは、会長、副会長からの懇願を含む論文誌編集委員長、研究専門委員会委員長からの寄稿を中心に、年4回発行させていただいております。今年度7月号より、Newsletterをリニューアルいたしました。今後、さらに魅力的な紙面づくりを進めるため、エレクトロニクスソサイエティでは、会員の皆様から企画のご提案やお意見を募集いたします。電気情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ事務局宛（詳細は下記URL）にご連絡をお願いいたします。

http://www.ieice.org/es/jpn/secretariat/

◆ エレソ News Letter は年4回発行します。次号は2012年4月発行予定です。

編集担当：中村（企画広報幹事）、橋橋（編集出版幹事）、矢加部（技術研外幹事）
平成23年度エレクトロニクスソサイエティ運営委員（2011年11月現在）

ソサイエティ会長（理事） 小山 二三夫（東京工業大学）
次期ソサイエティ会長（理事） 荒木 純道（東京工業大学）
総務幹事 明吉 智幸（NTT）
総務幹事 川西 哲也（NICT）

企画会議
ソサイエティ副会長（企画広報財務担当） 山田 浩（東芝）
財務幹事 荒川 太郎（横浜国立大学）
財務幹事 中川 誠（NTT）
企画広報幹事 高橋 浩（NTT）
企画広報幹事（Webページ企画委員） 小山 二三夫（東京工業大学）

編集出版会議
ソサイエティ副会長（編集出版担当） 八坂 洋（東北大学）
庶務・財務幹事 永田 真（神戸大学）
庶務・財務幹事 瀧口 浩一（NTT）
編集出版幹事 楢橋 祥一（NTTドコモ）
編集出版幹事 加納野 博幸（東芝）
編集出版幹事 矢加部 利幸（電気通信大学）
編集出版幹事 松澤 昭（東京工業大学）
編集出版幹事 奥村 治彦（東芝）

研究技術会議
ソサイエティ副会長（研究技術担当） 泉野 正美（NTT）
庶務・財務幹事 永田 真（神戸大学）
庶務・財務幹事 瀧口 浩一（NTT）
技術姉妹幹事 加納野 博幸（東芝）
技術姉妹幹事 矢加部 利幸（電気通信大学）
大会運営委員長 松澤 昭（東京工業大学）
大会運営幹事 奥村 治彦（東芝）

研究専門委員会（第一種）
機構ファイズ 吉田 清（日本工業大学）
磁気記録・情報ストレージ 吉田 和悦（工学院大学）
超伝導エレクトロニクス 日高 俊夫（ISTEC）
電子ディスプレイ 服部 靖治（九州大学）
電子デバイス 加地 晃（豊田中央研究所）
電子部品・材料 竹村 勝（横浜国立大学）
電磁伝導理論 西本 元彦（熊本大学）
シリコン材料・デバイス 遠藤 哲也（東北大学）
マイクロ波 沢村 謙（法政大学）
集積回路 加藤 澄（早稲田大学）
有機エレクトロニクス 白井 博明（東京農工大学）
光エレクトロニクス 山田 清治（法政大学）
レーザー・量子エレクトロニクス 勝山 眞（神奈川大学）
エレクトロニクスシミュレーション 塚本 敦（大阪大学）
マイクロ波・ミリ波フォトニクス 竹村 勝（大阪大学）

時限研究専門委員会
集積光デバイスと応用技術 裏 升吾（京都工芸繊維大学）
超高速光エレクトロニクス 神威 濱文（慶應義塾大学）
量子情報技術時限 北川 慎治（大阪大学）
テラヘルツ応用システム 寶迫 崇（NICT）
次世代ナノ技術に関する 池上 達也（東京工業大学）
ポリマー光回路 三上 修（東海大学）
シリコン・フォトニクス 小林 正（神奈川大学）
超長期保管メモリ

国際企画国内委員会
APMC 国内委員会 橋本 修（青山学院大学）
MWP 国内委員会 松島 崇一（早稲田大学）
日中合同マイクロ波国際会議国内委員会 古神 修（宇都宮大学）
PIERS 国内委員会 立居場 光生（有明工業高等専門学校）
URSI 日本国内委員会 小林 一哉（中央大学）